

## 「2020 東京」ヘジュニア強化に全力



## 近畿インターハイ

# 山陽 全国1勝 男子の向原は初戦で涙

### 山陽、全国4度目で夢実現

選抜大会と合わせ4度目の全国大会に出場した山陽が初戦の青森中央に逆転勝ち、全国の舞台で初めての白星を手にした。

自身はメイプルレッズ時代などで何度も頂点に立っているが、指導者としては初体験の青戸監督。「ようやく勝てた」と喜びいっぱい選手を称えた。そして強気な発言も飛び出した。

「全国での戦い方が分かった。これからはドンドン勝ちにいきます」。

山陽	得点	①	②
齋藤 瞳	—	—	—
塩谷 緋子	4	2	—
板倉 舞	2	2	—
山下 綾香	3	3	—
三宅 菜月	5	3	—
吉政 真来	4	1	—
木村 凜	—	1	—
角森 彩	—	—	—
塩田 奈々	—	1	—
網本 優菜	—	—	—
川口 華代	1	2	—
山本 遥香	—	—	—
平川 結衣	8	6	—

向原	得点
狩山 拓磨	—
板村 誠	—
小谷 和就	—
塩崎 竜也	—
中山 翔太	9
岡部 光樹	7
高吉祥一郎	1
中山 史椰	5
正岡 瓜	—
山根 将平	2
ジ オ ゴ	—

注 数字は得点  
○数字は試合順

近畿インターハイ・ハンドボール競技は8月2日から大阪府堺市立大浜体育館などで行われ、2年連続出場した女子の山陽がうれしい「全国1勝」を挙げた。同じく昨年に続いて出場の男子・向原は後半開始直後に同点としたが、中盤の連続失点が痛く、初戦突破はならなかった。男子で優勝した藤代紫水の河原柊斗（甲田中出身）が決勝で1得点を挙げた。

### 《戦いの跡》

#### 【男子】

▽1回戦

●向原 24 (13-16, 11-16) 32 佐賀清和

#### 【女子】

▽1回戦

○山陽 27 (9-10, 18-10) 20 青森中央  
▽2回戦

●山陽 21 (6-19, 15-13) 32 日川

## メイプル Jr 女子3位 中学生クラブチーム杯

### ベストセブンに河野・村上

第6回中学生クラブチームカップは8月12日から3日間、大阪府堺市金岡公園体育館などで開かれ、県からは男女のメイプルレッズジュニアスポーツクラブが参加。大会は予選リーグのあと決勝トーナメントで行われた。男子は得失点差で及ばず4強に残れなかったが、女子は予選リーグ2位で3位決定戦を制し、前回に続き3位に食い込んだ。ベストセブンに男子は河野想太、女子は村上優梨が選ばれた。



### 《中学生クラブチームカップ 成績》

#### 【男子メイプルレッズジュニア】

▽予選リーグD組

○28 (14-15, 14-12) 27 流山HC (千葉)

○45 (23-5, 22-4) 9 府中HC (東京)

※順位 ②2勝 (1位のGUSTAV=山口=と勝敗で並んだが得失点差で及ばず)

#### 【女子メイプルレッズジュニア】

▽予選リーグA組

○45 (23-3, 22-6) 9 EHC1-1 (愛媛)

○30 (13-6, 17-6) 12 とびうめJr (福岡)

●21 (12-18, 9-12) 30 大阪ジュニアク

※順位 ②2勝1敗

▽3位決定戦

○21 (12-7, 9-7) 14 長崎ジュニアHC

第43回中国中学校選手権は8月8、9日にキンビパレツ周南総合スポーツセンターであり、県代表の男子・甲田、女子・亀山は予選リーグ2位で準決勝に進出したが、ともに岩国に敗れ、全国大会出場を逃した。

男女とも上位2校に与えられる全国切符は山口勢が獲得。

### 中国中学校選手権

#### 甲田・亀山

#### 全国へあと一歩

### 《中国中学校選手権 成績》

#### 【男子】

▽予選リーグA組

総社西 21 (11-11, 10-9) 20 青陵

岩国 28 (11-8, 17-16) 24 総社西

岩国 25 (16-11, 9-13) 24 青陵

※順位 ①岩国2勝②総社西1勝1敗③青陵2敗

▽予選リーグB組

岐陽 24 (13-13, 11-9) 22 甲田

岐陽 27 (14-8, 13-8) 16 境港二

甲田 31 (21-12, 10-14) 26 境港二

※順位 ①岐陽2勝②甲田1勝1敗③境港二2敗

▽準決勝

岩国 26 (15-14, 11-6) 20 甲田

岐陽 22 (9-10, 13-11) 21 総社西

▽決勝

岐陽 26 (13-10, 13-7) 17 岩国

#### 【女子】

▽予選リーグA組

亀山 25 (12-7, 13-7) 14 青陵

平田 25 (14-4, 11-2) 6 亀山

平田 31 (16-4, 15-4) 8 青陵

※順位 ①平田2勝②亀山1勝1敗③青陵2敗

▽予選リーグB組

岩国 33 (15-5, 18-1) 6 境港一

倉敷東 26 (13-5, 13-9) 14 境港一

岩国 22 (12-3, 10-4) 7 倉敷東

※順位 ①岩国2勝②倉敷東1勝1敗③境港一2敗

▽準決勝

平田 18 (7-5, 11-9) 14 倉敷東

岩国 28 (16-6, 12-7) 13 亀山

▽決勝

平田 14 (9-6, 5-6) 12 岩国

### 安芸高田

### 男子1点差に泣く

## 全国小学生大会

第28回全国小学生大会は7月31日から3日間、京都府の京田辺市田辺中央体育館などで開かれ

男女が出場の安芸高田HCはともに決勝トーナメントに残れなかった。男子は予選トーナメント2回戦で1点差の逆転負けが悔やまれる。

### 《安芸高田HC 成績》

【男子】予選トーナメント1回戦

○31 (8-2, 13-0, 10-2) 4 Jrレイカーズ (滋賀)

▽同2回戦

●23 (10-8, 6-7, 9-9) 24 玉名小 (熊本)

【女子】予選トーナメント1回戦

●5 (1-8, 2-8, 2-11) 27 霧島JrHC (鹿児島)

▽同敗者戦

●14 (3-8, 7-6, 4-6) 20 多摩HC (東京)

### お知らせ

「広島レポート」県協会HPで  
<http://hiroshima-hba.sakura.ne.jp>  
また、トップス広島のHPにもアップされています。[www.tops-h.net/](http://www.tops-h.net/)

どうぞご利用ください

# 少年男女に高い壁

男子は15年連続 女子は10年連続逃す

## 湧永・メイプルは余裕1位

第70回国体中国予選(ミニ国体)は8月22、23日、米子市民体育館などで開かれ少年男子(選抜)は決勝で山口に敗れ、リーグ戦の少年女子(選抜)は山口、岡山にいずれも大敗して3位となり、ともに本大会出場を逃した。

少年男子は15年連続、少年女子は10年続けて全国の舞台を踏んでいない。

本大会出場が決まっている成年男子の湧永製菓は岡山と1、2位決定戦を行い、完勝で1位での出場を決めた。

成年女子の広島メイプルレッズは、島根、山口に余裕ある戦いで本大会に出場する。

少年男子は山口、少年女子は山口と岡山が本大会の出場権を獲得した。

### 《ミニ国体 成績》

- 【少年男子】  
▽1回戦  
山口34(17-2、17-5) 7鳥取  
▽準決勝  
山口21(11-11、10-7) 18岡山  
広島43(26-8、17-9) 17島根  
▽決勝  
山口29(15-10、14-10) 20広島
- 【少年女子】  
▽リーグ戦  
山口27(13-15、14-11) 26岡山  
広島35(19-0、16-4) 4島根  
岡山38(16-9、22-2) 11鳥取  
山口51(24-7、27-4) 11広島  
鳥取14(8-5、6-7) 12島根  
岡山30(15-7、15-6) 13広島  
山口34(16-6、18-5) 11島根  
広島33(21-3、12-6) 9鳥取  
岡山41(20-2、21-3) 5島根  
山口48(24-3、24-9) 12鳥取  
※順位 ①山口4勝②岡山3勝1敗③広島2勝2敗④鳥取1勝3敗⑤島根4敗
- 【成年男子】  
▽リーグ戦  
山口30(12-7、18-9) 16鳥取  
岡山41(21-4、20-8) 12島根  
岡山26(14-9、12-15) 24山口  
鳥取35(13-9、22-9) 18島根  
山口39(15-8、24-10) 18島根  
岡山26(11-12、15-7) 19鳥取  
※順位 ①岡山3勝②山口2勝1敗③鳥取1勝2敗④島根3敗
- ▽順位決定戦  
広島39(19-7、20-11) 18岡山
- 【成年女子】  
▽1回戦  
鳥取27(12-3、15-8) 11島根  
岡山20(11-9、9-8) 17山口  
▽2回戦  
岡山22(14-6、8-5) 11鳥取  
▽決勝  
広島28(19-3、9-10) 13岡山

### 《JOCジュニア五輪杯中国予選 成績》

- 【男子】  
▽リーグ戦  
山口22(9-9、13-7) 16岡山  
島根26(11-6、15-14) 20鳥取  
広島22(9-9、13-12) 21岡山  
山口24(14-5、10-9) 14島根  
広島39(19-14、20-10) 24鳥取  
岡山42(20-7、22-5) 12鳥取  
広島24(9-6、15-10) 16島根  
山口28(13-2、15-5) 7鳥取  
岡山32(17-12、15-9) 21島根  
山口22(13-5、9-14) 19広島  
※順位 ①山口4勝②広島3勝1敗③岡山2勝2敗④島根1勝3敗⑤鳥取4敗
- 【女子】  
▽リーグ戦  
岡山25(10-10、15-13) 23広島  
山口34(19-2、15-2) 4島根  
広島29(10-13、19-10) 23鳥取  
岡山28(15-5、13-4) 9島根  
山口37(17-1、20-2) 3鳥取  
山口24(15-5、9-8) 13広島  
鳥取19(10-7、9-11) 18島根  
山口20(8-6、12-6) 12岡山  
広島26(12-5、14-6) 11島根  
岡山29(18-3、11-8) 11鳥取  
※順位 ①山口4勝②岡山3勝1敗③広島2勝2敗④鳥取1勝3敗⑤島根4敗

## 男子の広島連続出場

JOCジュニア五輪杯中国予選

第24回JOCジュニアオリンピックカップ中国予選は8月29、30日にキリンビバレッジ周南総合スポーツセンターで開かれ、広島の男子が2位となり、2年連続4度目の全国大会出場を決めた。1位は男女とも山口、女子の2位は岡山で、上位2位までが12月に沖縄で開かれる本大会に出場する。

広島の男子は岡山に1点差で競り勝って2位を確保。女子は初戦で岡山と接戦となったが、終盤岡山に4連続得点を許し、残念ながら2点差で敗れ3位となった。

### 女子の安芸高田とメイプルの戦い



### 男子・安芸高田 連覇ならず2位

広島でJHLジュニアリーグ西大会  
第5回JHLジュニアリーグ西地区大会は8月7日から3日間、広島サンプラザホールで男女とも6チームが参加してリーグ戦方式で開かれた。広島での開催は2年ぶり2年度。

昨年1位となった安芸高田の戦いが注目されたが、琉球に大敗して2位となった。メイプルジュニアは3位。女子は安芸高田が2位、メイプルジュニアは4位となった。

### 西日本インカレ 予選リーグ敗退

西日本学生選手権は8月9日から5日間、スカイホール豊田で開かれた。

中四国学生リーグから男子が高松大、広経大、環太平洋大、広島大、岡山大、女子が環太平洋大、環太平洋大短大部が出場したが、いずれも予選リーグで敗退し、全日本インカレへの出場権獲得はならなかった。

### 中四国学生 秋季リーグ

中四国学生秋季リーグは8月24日からキリンビバレッジ周南スポーツセンターで開かれた。台風15号の接近で2日目が中止され日程を組み直しての開催となった。

男子1部で連勝記録更新中だった高松大が環太平洋大と松山大に敗れ21シーズンぶりに王座を明け渡した。環太平洋大は初優勝。10シーズン連続12度目の優勝を飾った女子と初の男女制覇となった。

県勢では男子1部の広島大が4位、広経大が5位。3部は広工大3位、修道大5位、近工大が8位。

女子は1部の広島大が3位となり、広経大は5位で2部1位岡山大との入れ替え戦に臨む。ベストセブンに男子の松田一真(広島大)本田優作(広経大)女子の藤原万以(広島大)が入った。

## 高松大 連勝止まる

### 得失点差 山陽1位

### 県高校ジュニア大会

▽1回戦総当たりリーグ  
修道10-5三津田、修道13-6城北、修道7-6呉工、呉港8-7修道、修道10-7山陽、修道13-2宮島工、修道11-2西条農、修道14-8賀茂、修道11-2祇園北、修道14-3廿日市、修道11-5如水館、向原・広12-11修道、三津田7-6城北、呉工7-6三津田、呉港8-5三津田、山陽12-3三津田、三津田16-2宮島工、三津田6-3西条農、賀茂6-5三津田、三津田10-6祇園北、三津田9-2廿日市、三津田9-5如水館、向原・広14-4三津田、呉工9-6城北、呉港10-4城北、山陽16-2城北、城北14-2宮島工、城北9-4西条農、城北10-10賀茂、城北10-4祇園北、城北8-7廿日市、城北9-2如水館、向原・広15-11城北、呉港13-11呉工、山陽18-4呉工、呉工6-1宮島工、呉工11-7西条農、呉工13-3賀茂、呉工8-6祇園北、呉工9-5廿日市、呉工6-3如水館、向原・広9-6呉工、山陽7-4呉港、呉港15-4宮島工、呉港12-3西条農、呉港15-4賀茂、呉港14-4祇園北、呉港10-4廿日市、呉港10-3如水館、呉港11-10向原・広、山陽19-3宮島工、山陽15-3西条農、山陽13-4賀茂、山陽16-4祇園北、山陽16-4廿日市、山陽11-6如水館、山陽7-6向原・広、宮島工3-3西条農、賀茂11-3宮島工、祇園北6-2宮島工、廿日市8-2宮島工、如水館4-2宮島工、向原・広18-5宮島工、西条農6-5賀茂、祇園北6-4西条農、西条農5-4廿日市、如水館8-5西条農、向原・広17-2西条農、賀茂9-2祇園北、廿日市6-3賀茂、如水館10-3賀茂、向原・広16-4賀茂、廿日市8-5祇園北、祇園北3-2如水館、向原・広18-7祇園北、廿日市5-4如水館、向原・広17-6廿日市、向原・広16-4如水館※順位 ①山陽11勝1敗②呉港11勝1敗③向原・広10勝2敗④修道10勝2敗⑤呉工8勝4敗⑥三津田6勝6敗⑦城北5勝1分6敗⑧廿日市4勝8敗⑨賀茂3勝1分8敗⑩如水館3勝9敗⑪祇園北3勝9敗⑫西条農2勝1分9敗⑬宮島工1分11敗(1-2位、3-4位、10-11位は得失点差による)

★全日本マスターズ大会に瀬戸内レディーズが参加 第23回全日本マスターズ大会は7月31日から3日間、愛知県豊田市のスカイホール豊田で開かれた。女子交流型に瀬戸内レディーズが参加、4チームでのリーグ戦を戦ったが、3戦して白星はならなかった。